

進路だより 第1号

令和8年（2026年）

4月16日発行

球磨支援学校進路指導部

1年間よろしくお願ひします

進路指導部では、個々のキャリア発達を促す学習の推進と心豊かな生活を送れるよう、現場実習・就業体験、高等部卒業後の就労・サービス利用のお願い、卒業生の追指導（アフターフォロー）、関係機関との連携などを行っています。この進路だよりでは、現場実習の様子を紹介したり、障がい福祉サービスや進路に関する情報の提供をしたりするなど、様々な発信を行います。1年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

令和7年度（2025年度）卒業生の進路状況

高等部卒業生15人は、福祉サービス等を利用しながら、早い生徒は今年の3月から新生活をスタートさせています。進路指導部では、卒業後も3年間を目安に追指導（アフターフォロー）を行っています。

球磨支援学校（卒業生進路先）

進路先	人数	(R6年度)
一般就労	6人	(3人)
就労継続支援A型	3人	(2人)
就労継続支援B型	3人	(3人)
生活介護	3人	(3人)
自立訓練（生活訓練）	0人	(1人)



上記の表の就労継続支援A型、就労継続支援B型、生活介護が高等部の進路先として最も多く、進路の7割～8割をしめています。「就労継続支援」「生活介護」という言葉については、はじめて聞いた保護者の方もいらっしゃると思いますので簡単に説明をします。

就労継続支援A型

一般就労に不安を感じている人や企業で働くことが困難な人を対象に、支援を受けながら働く場所を提供する福祉サービスです。事業所と雇用契約を結びます。雇用契約に基づき定年まで働くことができます。

就労継続支援B型

就労継続支援A型よりも比較的簡単な作業を短時間から行うことが可能な福祉サービスです。事業所と雇用契約を結びません。そのため、賃金（給与）という形ではなく、生産活動の対価として工賃が支払われます。

生活介護

自立の促進、生活の改善、身体機能の維持向上を目的に様々なサービスを提供し、障がいのある方の社会参加と福祉の増進を支援する福祉サービスです。

自立訓練

自立した日常生活を営むため、一定期間、身体機能や生活能力の向上を図る訓練です。身体リハビリ等の「機能訓練」と、入浴・食事等の生活習慣を身につける「生活訓練」の2種類があります。

進路関係の主な行事や取組（予定）

小学部

月日	行事	備考
4月	進路希望調査・アンケート	
6月～7月	小学部6年教育相談	
4月、9月、2月	個別面談	随時進路相談を実施

中学部

月日	行事	備考
4月	進路希望調査・アンケート	
4月～10月	中3進路相談・高等部教育相談	
11月～12月	<総合的な学習の時間>職場見学及び仕事体験（校内）	
4月、9月、2月	個別面談	随時進路相談を実施

高等部

月日	行事	備考
4月	進路希望調査・アンケート	
6月 8日～ 19日	高等部3年現場実習①	<ul style="list-style-type: none"> ・実習前に実習先への事前挨拶、実習最終日付近に評価会があり、保護者の参加をお願いしています。 ・現場実習後に進路面談を実施しています。 ・高等部3年生は現場実習②の後、個別に実習をすることがあります。
6月29日～7月10日	高等部2年現場実習①	
9月 7日～ 18日	高等部3年現場実習②	
10月 5日～ 16日	高等部2年現場実習②	
11月30日～12月11日	高等部1年現場実習①	
夏季休業中	高等部3年①求職登録②障がい者就業・生活支援センター「みなよし」面談	①は企業就労、A型事業所就労希望者対象 ②は企業就労希望者対象
冬休み～随時	福祉サービス受給者申請	福祉サービスの利用決定後
8月以降	B型アセスメント実習	B型事業所就労希望者
2月～3月	就労移行支援会議	高等部3年対象生徒、保護者参加をお願いします。

卒業生

月日	行事	備考
通年	追指導(アフターフォロー)	高等部卒業生が対象。職員が就業場所や利用事業所へ訪問等して様子を伺います。
7月25日	同窓会総会、青年学級	同窓会会員が対象
1月16日	同窓会「20歳を祝う会」	同窓会会員が対象

P T A

月日	行事	備考
6月、8月、10月、12月、2月	すまいるサロン	P T A進路研修。高等部卒業後の進路先の講話、事業所見学、障がい者年金講話等

「6歳からのキャリアチャレンジ」

「キャリア教育」という言葉を聞くと、少し遠いものと感じるかもしれませんが、しかし、その本質は「自分らしく生きる力」を育むことです。好きなことに夢中になったり、お手伝いを通じて誰かの役に立つ喜びを知ったりすることです。「できた!」「楽しい!」といった経験を通して、小さな自信を積み重ねることが、将来の豊かな人生を支える確かな土台となります。小学部・中学部での学習のうえに、高等部での就労や福祉サービス利用に向けての、より実践的な学習が積み重なっていきます。「自立したい!」「働きたい!」という意識を育てていきましょう。

あいさつや返事をする

活動を楽しむ

友だちと仲良く遊ぶ

自分で着替える

自分で身体を洗う

順番を守る

